

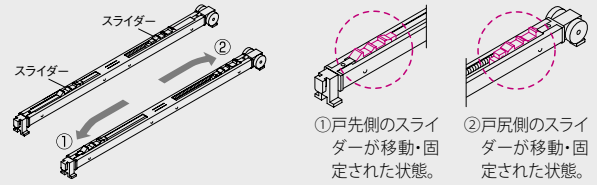
STAG ソフトクローザー FZC2W タイプ

□取付方法

1 クローズ機構の初期設定

両側のスライダを両端へ移動させてください。

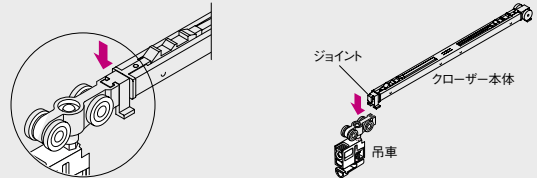
注意 ・スライダを移動させる際にクローザー本体の金属部で指などを切ることのないようご注意ください。



2 両方向クローザー本体と吊車の接合

クローザー本体と吊車を接合してください。

注意 ・吊車上面溝部にクローザージョイント部をしっかりと奥まで差し込んでください。



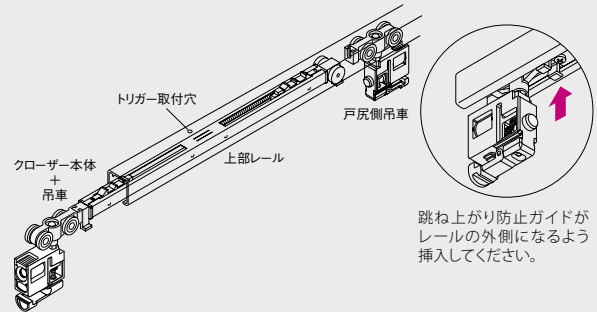
3 上部レールへの挿入

戸尻側吊車を挿入後、吊車+クローザーを挿入してください。

注意 ・上部レール端部に近い位置にあるトリガー取付穴のある側に吊車+クローザーがくるように挿入してください。その後、上部レールごと上枠に取付けてください。

・取付ネジはネジ頭が上部レールからはみださない様にまっすぐに締め込んでください。
下記6「上部レール取付上のご注意」参照

・スライダが戻ってしまわないようご注意ください。レール内でスライダが戻ってしまった場合はP.79の「クローズ機構の再設定」を参照してください。

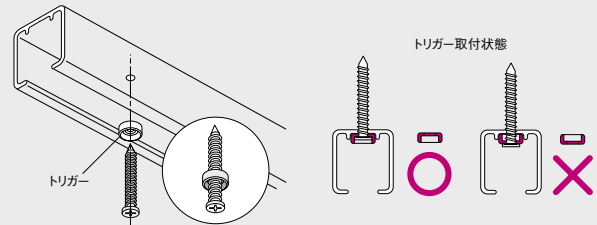


4 トリガーの取付

トリガーを付属のネジで所定の位置 (P.79「参考納まり図」参照) へ取付けてください。

注意 ・ネジ頭がトリガーからはみ出さないようにまっすぐに取付けてください。
・あらかじめ下穴 (φ3×深さ20mm程度) を開けておくとスムーズにネジの締め付けが行なえます。

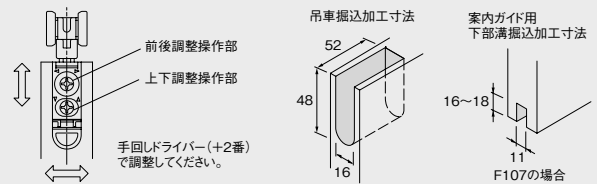
警告 ・必ず手回しドライバーを使用してください。
・トリガー取付の際はトリガーの表裏を間違わないよう注意してください。トリガーのくぼみ側から取付ネジを差し込んでください。



5 扉の吊り込み・チリ調整 扉の加工参考納まり図

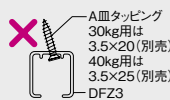
扉を吊りこんでください。その後チリ調整を行ってください。

注意 ・吊車で扉の上下・前後調整を行ないます。クローズ機構の強弱調整は行なえません。

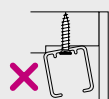


6 上部レール取付上のご注意

1. 取付けビスはまっすぐに締め付けてください。ビス頭がローラーなど他の部品に引っかかり正常な走行ができないことがあります。

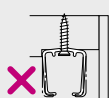


2. 上部レールは正しい位置で固定してください。上部レールにねじれなどが生じて、正常な走行ができないことがあります。



3. 必要以上のトルクで締め付けしないでください

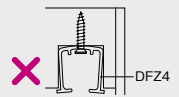
警告 ・必要以上のトルクで締め付けますと、ビス頭を破損したり、上部レール自体が変形して正常な走行ができないことがあります。



・上枠の材質強度は十分強度のある材質をご使用してください。

4. DZF4の取付の場合

警告 ・掘り込み深さは20mm以上掘り込まないでください。上部レール自体が変形して正常な走行ができません。
・掘り込み中は木部の縮みを考慮して少し大きめに設定してください。

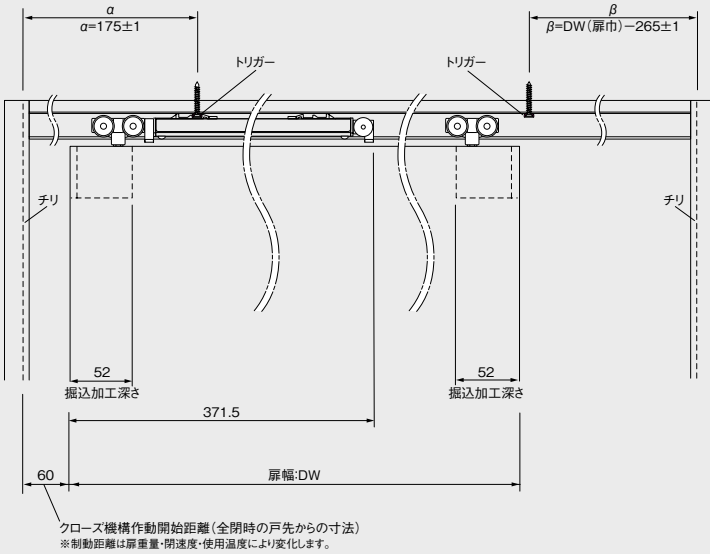


5. A皿タッピング30kg用は3.5×20 (別売)、40kg用は3.5×25 (別売) をご使用ください。

指定以外のビスを使うと適正な保持力がなかったり、他の部品に引っかかり正常な走行ができないことがあります。

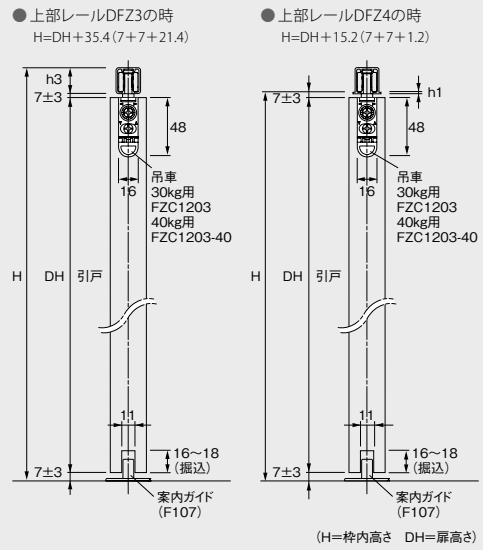


□FZC2W参考納まり図

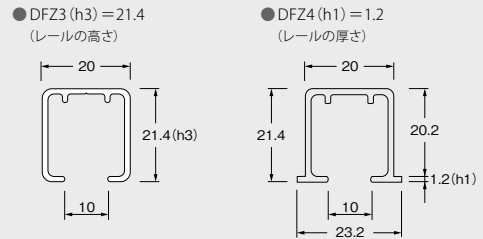


- ⚠ 注意** ・トリガー取付位置は必ず「全閉時の戸先からの寸法(a)」及び「全閉時の戸尻からの寸法(β)」で設定してください。
- ⚠ 警告** ・トリガーは両側とも必ず取付けてください。片方のみ取付けた場合上部レールを外さないとクローズ機構の再設定が行えません。

引き戸の上下寸法表(参考基準寸法)



レールの寸法



□クローズ機構の再設定

クローザー本体のスライダーが戻ってしまった場合には、次の要領で再設定を行ってください。

*戸先側、戸尻側共に同じ方法になります。

- 1 扉をゆっくりと閉めていってください。
- 2 全閉時の戸先から20mm程度の位置で引っかかりが生じる場所があるのでそこで一旦閉操作を停止してください。
- 3 2の状態から力を入れて『ガクッ』と手応えがあるまで扉を閉め(押し)込んでください。

⚠ 注意 ・この時点でも扉は完全に締まり切りません。

- 4 3の操作完了後、ゆっくりと扉を75mm以上開いてください。これで再設定完了です。
- 5 再度扉をゆっくりと閉めてクローズ機構がきちんと作動しているか確認をしてください。

⚠ 警告 ・戸先・戸尻側両方にトリガーを取付けないと扉を吊りこんだまま再設定ができなくなります。

